

児童発達支援事業所（高山市あゆみ学園、第二あゆみ学園、第三あゆみ学園）の概要

	人数	対象児	利用条件	移行の有無	療育内容
高山市あゆみ学園	20	高山市内に在中の就園児（3歳～6歳）で専門的な支援が必要な児童	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市より発行された通所受給者証取得者 ・自力で通所可能者 	小学校入学時で支援が終了し、希望により放課後等デイサービスを利用（第三等）	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみながらできる活動を通して、小学校や以降の生活に向けての集団や社会への適応力を育むための支援 ・他者との関係の中で、自己表現力や自己肯定感を育むための支援 一人一人と丁寧に向き合いながら、5人程度の小集団で感覚運動遊びを取り入れた保育的療育を行う。
	20	高山市に在中の小学校1年生から3年生の児童で専門的な支援が必要な児童		親子で関わるデイサービス希望により、第三での放課後等デイに移行	
第二あゆみ学園	10	高山市に在中の就園前の幼児（0歳から4歳）で専門的な支援が必要な児童		高山市より発行された通所受給者証取得者	就園後、対象児の意向や状況により他の療育施設（第一・第三等）への移行もあり。
		高山市に在中で、市内の保育園、幼稚園、小学校、高山市特別支援学校、認定こども園に通学している専門的な支援が必要な児童	在学中において希望する期間		
第三あゆみ学園	10	高山市に在中の0歳児から小学校就学前の専門的な支援が必要な児童	高山市より発行された通所受給者証取得者	小学校就学児で支援終了 対象児の意向や状況により第一への移行もあり	対象児の状況をよく見極め、保護者と相談して基本的動作を中心に児にあった療育を行ないます。3組程度の親子、3人程度の小集団で、遊びを取り入れた保育的療育を親子一緒に行なう
発達支援、放デイ	10	高山市に在中の小学校1年生から18歳未満の専門的な支援が必要な児童	高山市より発行された通所受給者証取得者	18歳未満まで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・対象児の優れた個性を伸ばす ・日常生活の中で必要に応じて切り替えが自然にできるような支援 この二つを基本とし、それぞれの対象児に寄添いながらの支援

現在、利用者の減少により、第三あゆみで行っていた療育は場所の移転に伴って第二あゆみ学園の療育と一緒に従っております。